

# ハッピー&スマイル 3号

発行者  
社会福祉法人楽寿会  
特別養護老人ホーム楽寿荘  
四倉町上仁井田字横川67  
TEL (0246)32-6381



## お花見



平成二十五年四月十日(水)、今年も、いわき市フラワーセンターへ、お花見に行ってきました。  
楽寿荘の車総出で十時に出発し、片道三十分のドライブ。フラワーセンター到着後は、おやつのおいしい桜餅を食べ一休みしました。  
その後フラワーセンター内を、職員とペアになり、各自散策し、きれいな花を觀賞しました。  
そして、待ちに待ったお花見弁当。「お赤飯、豚汁、金目鯛の煮付け、がんもの煮物、厚焼き卵、ピーナッツ和え、マンゴー」がきれいに盛りつけられ、目でも御馳走を楽しみました。  
お腹がいっぱいになった所で、レクリエーションのシルエットクイズ。珍回答もありましたが、皆さん笑顔で楽しい時間を過ごしました。

最後に皆で記念撮影。「また来たいね」の言葉も聞かれ、笑顔の絶えない楽しい一日を過ごすことができました。



## 機能訓練

昨年の九月より、月二回かしま病院理学療法士の増田桂子先生に來荘していただき、拘縮硬直がある利用者に対しての、安楽なポジショニングのつくり方(当て枕の正しい使い方等)について、専門的な指導を受けております。その成果が少しずつあらわれ、利用者の日常生活の活性化、自立支援につながっている様子がうかがえます。  
四月は、拘縮した場合の関節可動域に対して職員間で不安があり、増田先生に基本的な関節可動域のレベル、拘縮した利用者に対しての可動域の注意点などを、実技を中心に御指導していただきました。



この実技講習が、介護の現場において、利用者の安心安全に繋がる様、日々研鑽していきたいと思っております。

四月二十五日(木)、すっかり暖かい春の陽気になった中、今月も楽食が行われました。  
今月は五月五日の「端午の節句」が近い事もあり、各棟こいのぼりの飾り付けがなされた中、皆で「春が来た」や「こいのぼり」の歌を唄いました。  
今回のメニューは、「ご飯、スープ、かぼちゃの煮付け」で、メインを「お肉料理」「お刺身」「エビフライ」の三つから、事前を選ぶ形式でした。

## 四月の楽食



フラワーセンターに行かなかつた利用者も、楽寿荘の満開の桜をみながら美味しくお弁当を頂きました。  
楽寿荘の周りに植えられた桜は一階からも、二階からも良く見え、毎年利用者や職員の目を楽しませてくれます。  
「きれい、きれい」  
震災前と変わらなずきれいな姿をみせてくれる桜に、みんな笑顔があふれていました。  
桜を眺めながら「あたしは満開の時が一番だね」という方や「いやあたしは散りぎわが一番だね」と言う方等、色々な意見が出て、話題熱く盛り上がり楽しい時間を過ごしました。その時の皆さんの顔は若々しく、キラキラ輝いていました。

## 御神輿がやってきた

五月四日(土)今年も諏訪神社例大祭の御神輿がやってきました。「わっしょい」と元気な掛け声で子供神輿が登場しました。子供達の大きな声に、利用者は「元氣な子供だね」と笑顔で話しながら見送りました。  
今年も活きの良い福獅子が登場し一人ひとり大きな口で頭をぱくりと噛んでもらいました。(福獅子に頭を噛んでもらうと一年病氣にならないと言われています)今年一年元気で頑張りましょう。



頭をパクリ!

元気な子供神輿

2階からも見物



お肉料理



エビフライ



お刺身

昼食の時間になる前から「私はエビフライ!」「私はお刺身にしたいの。まぐろがいいなあ。」などとお話しされており、待ちきれないようでした。食事が始まると、皆さん笑顔で召し上がっており、デザートにはプリンも出て、華やかな雰囲気の中、美味しい食事を頂き、満足な様子でした。食後は「美味しかったよ!」と笑顔が溢れ、厨房の方に「今日も美味しかったよ。いつもありがとうございます。」と感謝の言葉が聞かれました。来月は青空昼食会です。晴れるといいですね。



携帯電話、スマートフォンなどで読み込んでください

http://www.rakujukai.com を直接を入力するか

検索 いわき市 楽寿会

で検索してください。



平成二十五年二月 楽寿荘にホームページが開設されました。  
これまで、発行していた新聞では、紹介しきれなかった写真や離れたご家族にはあまりみせることができなかった楽寿荘新聞がみれるようになりました。  
是非、ご覧ください。

楽寿荘  
ホームページ開設!!

